

# ITパスポート試験対策講座

平成 21 年度春から情報処理技術者試験の中に、IT パスポート試験という新しい国家試験が新設されました。この試験は、これから職業人になろうとする方や、IT 社会で働くすべての職業人の方を対象とした、IT に関する基礎知識を測る試験です。

この講座では 10 回（5 回×2 講座）にわたり、試験対策の講習を行います。本試験で出題された問題を採り上げながら、ポイントを絞って解説していきますので、資格取得を考えておられる方は、ぜひ、ご参加ください。

- ◆日 時：平成 24 年 3 月 14 日（水）・16 日（金）・21 日（水）・26 日（月）・28 日（水）  
          ストラテジ・マネジメント編     17:30～19:00（全 5 回）  
          テクノロジー編                 19:15～20:45（全 5 回）
- ◆会 場：県立広島大学 広島キャンパス  
          （広島市南区宇品東 1-1-71）
- ◆講 師：県立広島大学 経営情報学部 准教授 小川仁士
- ◆定 員：ストラテジ・マネジメント編 30 名，テクノロジー編 30 名
- ◆対 象：高校生，社会人
- ◆受 講 料：ストラテジ・マネジメント編 3,000 円，テクノロジー編 3,000 円  
          （両方とも受講の場合は 6,000 円）
- ◆申込方法：①郵便番号，②住所，③お名前，④ふりがな，⑤電話番号，⑥希望のコース（ストラテジ・マネジメント編／テクノロジー編／両方）を記入した用紙（様式自由）と⑦ 80 円切手を貼り，申込者の宛先を記入した返信用封筒を，平成 24 年 3 月 1 日（木）（消印有効）までに，次のところにお送りください。  
          〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71  
          県立広島大学地域連携センター「IT 講座」係  
          TEL 082-251-9534  
          締切日以降に受講料振込書と受講案内をお届けします。なお、振り込まれた受講料はお返できませんので、ご了承ください。  
          ※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。

《主催：県立広島大学地域連携センター》

## ストラテジ・マネジメント編 (17:30~19:00)

日程	テーマ	内容
3月14日(水)	ストラテジ系の基礎知識①	企業活動や法務について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月16日(金)	ストラテジ系の基礎知識②	経営戦略および技術戦略について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月21日(水)	ストラテジ系の基礎知識③	システム戦略およびシステム企画について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月26日(月)	マネジメント系の基礎知識①	プロジェクトマネジメントについて、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月28日(水)	マネジメント系の基礎知識②	サービスマネジメントについて、基礎的かつ重要な事項を整理します。

## テクノロジー編 (19:15~20:45)

日程	テーマ	内容
3月14日(水)	テクノロジー系の基礎知識①	情報に関する基礎理論について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月16日(金)	テクノロジー系の基礎知識②	コンピュータシステムについて、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月21日(水)	テクノロジー系の基礎知識③	データベースの技術について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月26日(月)	テクノロジー系の基礎知識④	ネットワークの技術について、基礎的かつ重要な事項を整理します。
3月28日(水)	テクノロジー系の基礎知識⑤	セキュリティの技術について、基礎的かつ重要な事項を整理します。

この講座では、『IT パスポート試験対策テキスト<CBT 試験対応>』（FOM 出版，ISBN978-4-89311-918-6）（2,310 円）にもとづき，独習ではわかりにくい事項を重点的に解説していきます。

### IT パスポート試験とは

IT パスポート試験とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が認定している国家試験です。他の資格試験とは異なり，パソコンの操作やデータ処理の技能レベルを測るのではなく，職業人が共通に備えておきたい「IT に関する基礎知識」を測る試験内容になっています。

IT パスポート試験にチャレンジし合格することで，以下にあげるような基礎的素養が身につきます。一般にはまだあまり知られていませんが，応用範囲が広いことから，合格者は周囲から高く評価されているようです。

- 仕事や生活に IT を積極的に活用し，付加価値を生み出していくことができる。
- 職場内の課題を把握・分析し，それを解決するために IT を有効に活用できる。
- 企業活動や法令に関する基礎知識を理解し，社会的責任を果たすことができる。
- 情報セキュリティに関する基礎知識を理解し，コンピュータやネットワークを安全に利用できる。